

Nishikan News

西日本看護専門学校

Vol.49 2022 春



これまでの行事

4月1日(金) 始業式
4月5日(火) 第31期生入学式
4月12日(火) 防災訓練
4月13日(水) 防犯教室
4月28日(木) 1年生校外研修
5月2日(月) 健康診断

今後の予定

7月15日(金) 1・2年生終業式
7月16日(土)・7月24日(日)・8月10日(水)・
8月17日(水) 学校見学会(計4日間)
7月26日(火) 3年生終業式
8月22日(月) 始業式

第31期生 入学式 ～52名の西看生が誕生しました。

令和4年4月5日(火)に入学式が挙行されました。52名の新入生が、看護学生の道を歩み始めました。新入生たちは真新しい制服に身を包み、誓いの言葉を述べ決意を新たにしました。

看護学校の生活は、今まで経験してきた学生生活と異なる点も多く、悩むこと、戸惑うこともあると思います。一人では乗り越えられないこともあるでしょう。

52名の仲間と支え合い、有意義な学校生活を送ってほしいと願っています。私達教職員も全力で向き合っていく所存です。また、保護者の方々、周囲の方々の温かいご支援が、学生達にとって何よりも力となります。今後とも皆様方の温かいご支援の程宜しくお願い致します。



自分自身を守るための各講習教室を開催しました。

今年より成年年齢が18歳に引き下げられました。つまり、18歳から一人前の大人と認められるということです。様々なトラブルから身を守るためにも、正しい知識を持つことが必要だと考え、防犯教室・消費者トラブル防止教室・薬物乱用防止教室などを開催しました。

各スペシャリストを講師に迎え、講話をして頂きましたが、どの内容も現実味があり、トラブルに巻き込まれることの恐ろしさを学生たちは痛感したようでした。今回の内容を真摯に受け止め、自分の将来を守るためにもトラブル回避に役立ててほしいと思います。



1年生が校外研修を楽しみました。

4月28日に1年生が北九州市立総合農事センターで校外研修を行いました。新型コロナウイルス流行前は、1泊2日だった研修も昨年より日帰りの研修となっています。入学して間もない1年生ですが、良い研修にしよう準備に取り組んでいました。研修当日は驚くほど晴天に恵まれ、オリエンテーリングやレクリエーションなどを通して親睦を深め、研修を楽しんでいました。この研修をきっかけに、今後さらに絆を深め、勉学に励んでほしいと願っています。



【研修委員長の言葉】

入学して間もなく、校外研修という大きなイベントを迎えました。まだお互いの関係も深まっていない状況で迎えたイベントではありましたが、皆で協力し、楽しむことができました。目標として掲げた「報告・連絡・相談」は達成できたとははいきませんが、常に意識することが必要なことに気づく良いきっかけになりました。今回の経験を活かし、今後も皆で協力していきたいと思います。

先輩に何でも聞いてみようコーナー

✿1年生から2年生への質問✿

・解剖生理学と生物学はどのように勉強したらいいですか

→生物は、講師の方の配布資料をもとに自分なりに勉強するといいいと思います。クエン酸回路や電子伝達系、細胞の構造など複雑で覚えにくい部分を自分で図に書いてみると頭に入りやすいと思います。また、配布資料の中で大切だと思った部分を付箋にかいて資料に貼っておくと後から復習するときに見やすいと思います。生物学は範囲が広く、覚えなければいけない量が多いため、講師の方が大切だとおっしゃられたことを聞き逃さないよう一つひとつの講義を集中して受け、分からないことは質問し、その日のうちに理解できると、テスト勉強も少し楽になると思います。また、生徒同士で各分野について問題を出し合うとより理解が深まると思います。解剖生理学で学習した知識も出てくるので、解剖生理学を復習しておくことも大切だと思います。

解剖生理学は、各器官が身体のどこに位置している、どのような働きを担っているかを理解できるように意識して講義を受けるようにしていました。器官の正常な構造や機能を理解していないと、身体の中で異常が起った際になぜ異常なのか、身体の中で何が起っているのかが分からなくなってしまうため、解剖生理学は学びの基礎となる重要な科目だと思います。分からないことがあれば講師の方が来てくださっているうちに質問し、次の授業に臨むと、より深い理解ができると思います。また、自分が苦手だと思う分野については YouTube にタマ先生やゴロー先生の分かりやすい解説動画があるので視聴してみるのもいいと思います。また、本屋に行き、自分が分かりやすいと感じる解剖整理学の参考書を探してみるのもいいと思います。学校の図書館の中にも学生向けに分かりやすくまとめた本や雑誌が置いてあるので、ぜひ活用してみてください。

・英語の面接テストはどのように対策したらいいですか

→先生がテストの範囲や形式を細かく教えてください、その範囲を中心に暗記しておけば大丈夫です！また、覚える量が多いため、前々から計画的に勉強しておくことをおすすめします。テストの形式と同じように友達と問題を出し合い、英訳・和訳を口頭で答えられるよう練習しておくと、試験の際にもスムーズに回答できると思います。みんなの前で回答することに抵抗があると思うので練習を重ねておくといいと思います。

小集団を終えての感想(1年生)

小集団という言葉は初めて聞いた時は、先輩方との交流がうまくできるか不安でしたが、先輩方が優しく安心しました。また、2、3年生が質問に真剣かつ丁寧に答えてくれたのでテストや学校生活に対する不安を解消することができました。ありがとうございます！これからも先輩方のアドバイスを元に、学校生活を楽しみながら頑張りたいです。これからもよろしくお祈りします！

高校とは異なる専門学校の学習に不安を感じている1年生。今後始まる実習や3年生になるために、今何を行っておけばよいか悩んでいる2年生の質問に、先輩方が応えてくれました。

✿2年生から3年生への質問✿

・患者さんとコミュニケーションをとる際に注意していることは何ですか

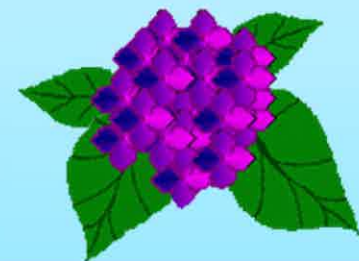
→情報収集を目的とした自己中心的な情報収集にならないように気を付けています。例えば、患者さんの好きなもの(スポーツなど)を話題に出すことや、患者さんの疾患、症状の経過に配慮して訪室のタイミングを調節することなどです。また、いざ患者さんを目の前にすると緊張することもあると思うので、あらかじめ話す内容をいくつか決めておいたり、患者さんの様子や持ち物・ニュースなど話題性のある内容などをきっかけにするといいいと思います。

・2年生のうちにやっておいた方がいいことはありますか

→2年生のうちにやっておいたほうがいいことは主に三つあります。一つ目は気分転換の方法を自分なりに見つけておくことです。3年生になると実習が増え、学習内容も難しくなります。そのため、自分に合った気分転換法をみつけておくことで、行き詰った時に気持ちをすぐに切り替えることができ、忙しくなる実習や難しくなる学習に対応できると思います。二つ目は学習習慣を身につけておくことです。授業の予習・復習はとても大切です。とくに、教科ごとにプリントをまとめておくと、頭の中の整理ができ、実習にも活用できると思います。三つ目は分からないことについては先生に質問に行く習慣をつけることです。分からないことをそのままにしておくと、分からないことが増えて勉強についていけなくなったり、学習意欲の低下につながるため、2年生のうちから分からないことは早めに解決しておいたほうがいいです。

・おすすめの参考書を教えてください

- (1年生) ●看護roo!の解剖を解く
●玉先生の参考書
●解剖生理学ワークブック(医学書院)
- (2年生) ●プチナースの関連図
●治療薬ハンドブック
●イラストで学ぶ薬理学



新役員になり初めての新聞ですが、楽しんでいただけたでしょうか？今年も年3回の発行を予定しています。各学年の皆さんに役立つような見やすい新聞にできるよう頑張りますので、温かく見守って頂けたら幸いです。1年間よろしくお祈りします。

発行



西日本看護専門学校

〒800-0257

北九州市小倉南区湯川5丁目9-27

TEL 093-952-0111